

愛媛県砥部町

補正予算の概要

補正予算の内容をお知らせします。

なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 総務課
令和3年12月

第1 予算規模

単位:千円

内 容	3年度			前年度	増減額 C-D	増減率 E/D×100
	現計予算 (A)	12月補正 (B)	合計 (C)	12月補正後 累計額 (D)		
一般会計	8,491,556	352,878	8,844,434	11,755,168	△ 2,910,734	△ 24.8%
特別会計の計	5,279,509	46,558	5,326,067	5,514,611	△ 188,544	△ 3.4%
国民健康保険事業特別会計	2,324,265	37,865	2,362,130	2,645,800	△ 283,670	△ 10.7%
事業勘定	2,265,396	38,095	2,303,491	2,589,302	△ 285,811	△ 11.0%
直営診療施設勘定	58,869	△ 230	58,639	56,498	2,141	3.8%
後期高齢者医療特別会計	299,725		299,725	308,889	△ 9,164	△ 3.0%
介護保険事業特別会計	2,452,401	8,707	2,461,108	2,362,719	98,389	4.2%
保険事業勘定	2,409,425	8,707	2,418,132	2,312,099	106,033	4.6%
介護サービス事業勘定	42,976		42,976	50,620	△ 7,644	△ 15.1%
とべの館特別会計	33,658		33,658	38,693	△ 5,035	△ 13.0%
とべ温泉特別会計	51,878		51,878	49,960	1,918	3.8%
農業集落排水特別会計	35,633	161	35,794	29,015	6,779	23.4%
浄化槽特別会計	81,949	△ 175	81,774	79,535	2,239	2.8%
企業会計の計	1,781,523	14,803	1,796,326	1,496,153	300,173	20.1%
公共下水道事業会計	801,713	742	802,455	821,424	△ 18,969	△ 2.3%
収益的支出	305,417	996	306,413	308,431	△ 2,018	△ 0.7%
資本的支出	496,296	△ 254	496,042	512,993	△ 16,951	△ 3.3%
水道事業会計	979,810	14,061	993,871	674,729	319,142	47.3%
収益的支出	315,888	5,005	320,893	338,335	△ 17,442	△ 5.2%
資本的支出	663,922	9,056	672,978	336,394	336,584	100.1%
合計	15,552,588	414,239	15,966,827	18,765,932	△ 2,799,105	△ 14.9%

第2 一般会計補正予算（第11号）

1 歳入歳出補正

3億5,287万8千円追加し、累計88億4,443万4千円となりました。

歳出補正の内容は以下のとおりです。

（全般的事項）

一般会計の人件費補正 1,610万円の減額

- ・給料 380万2千円の減額
- ・職員手当等 1,578万9千円の減額
- ・共済費 349万1千円の増額

財源組替

次の事業で財源組替を行いました。

単位:千円												
款	項	目	細目	事業名	予算現額	組替額		財 源 内 訳				備 考
								国支出金	県支出金	その他	一般財源	
10	1	2	1	事務局費	19,988	423	予算現額	1,875	0	2	18,111	一般財源を減額し、国の公立学校情報機器整備費補助金を増額
							補正後	2,298	0	2	17,688	
							増 減	423	0	0	△ 423	

※予算現額は、12月補正前の額です。

1 款 議会費 9万1千円の減額（累計1億449万6千円）

○人件費9万1千円を減額しました。

2 款 総務費 1,612万5千円の増額（累計9億6,581万7千円）

○人件費35万7千円を減額しました。

<総務管理費関係>

○内閣府及び愛媛県東京事務所派遣職員の帰庁旅費24万8千円を追加しました。

○新型コロナウイルス感染症拡大によりリモート会議の機会が増加しているため、利用頻度の低い庁舎 1 階和室をリモート会議室に改修します。改修工事費等関係経費 595 万 7 千円を追加しました。

庁舎職員休憩室リモート会議室化改修工事費等内訳

単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
工事請負費	4,576	庁舎職員休憩室リモート会議室化改修工事
備品購入費	1,381	リモート会議室化改修に伴う備品購入費 ・テーブル(12台) 1,007 ・イス(24脚) 275 ・イス収納台車(1台) 67 ・電話台(1台) 32
合 計	5,957	

○プリンタ等情報機器の修繕件数の増加により修繕料が不足するため、需用費 22 万円を追加しました。

○テレワークの実証実験のため必要となるノートパソコン等テレワーク関連備品を購入します。備品購入費 105 万 5 千円を追加しました。

○コンビニ交付システム改修に伴うテストデータの作成を委託します。基幹系システム改修委託料 15 万 4 千円を追加しました。

○住基ネットのサーバーに搭載されている暗号化通信を行うための耐タンパー装置¹について、当該装置が故障した際、鍵情報の申請が必要となり復旧に時間を要するため、予備機を購入します。備品購入費 16 万 5 千円を追加しました。

○向南区が行う有線放送施設整備事業の一部を補助するため、有線放送施設整備事業費補助金 30 万 9 千円を追加しました。(補助率 1/3)

○山並区集会所整備事業において材料費の高騰により事業費が増額したため、集会所整備事業費補助金 8 万 1 千円を追加しました。

¹ 耐タンパー装置

サーバー内部に増設する暗号・複合化を行う増設ボードで、鍵情報が装置内に保存されています。サーバーから装置を取り外すと、鍵情報が消えるため、再度鍵の登録が必要となります。鍵情報に対して外部からの解析や改ざん等の対策が取られているため、耐タンパー装置と呼ばれています。

○ふるさと応援寄附金の申し込みが見込みを上回るため、報償費等関係経費 829 万 3 千円を追加しました。

ふるさと納税推進費内訳

単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
報償費	10,933	ふるさと納税返礼品
需用費	18	郵便振替用紙印刷代
役務費	2,846	返礼品送料 △579 ポータルサイト利用料、クレジット決済手数料 3,425
委託料	△ 5,504	ふるさと納税業務委託料 △5,504
合 計	8,293	

※全額、ふるさと応援寄附金を充当します。

3 款 民生費 1,784 万 9 千円の増額（累計 31 億 4,524 万 1 千円）

○人件費 568 万 8 千円を減額しました。

<社会福祉費関係>

○障がい者タクシー利用助成事業費に不足が見込まれるため、扶助費 77 万 9 千円を追加しました。

○更生医療給付費に不足が見込まれるため、扶助費 531 万 6 千円を追加しました。

※財源として、国の障害者医療費負担金 265 万 8 千円、県の障害者医療費負担金 132 万 9 千円を充当します。

○基金条例の改正により社会福祉施設整備基金の運用から生じる収益を積み立てます。積立金 6 万 6 千円を追加しました。

○灯油単価の上昇により高齢者生活福祉センターの燃料費が不足するため、需用費 83 万 7 千円を追加しました。

○国民年金適用関係届書の仕様変更に対応するため、システム改修委託料 8 万 8 千円を追加しました。

※全額、国の国民年金事務費交付金を充当します。

○過年度の国民健康保険基盤安定負担金の超過交付分を返還するため、国民健康保険基盤安定負担金償還金 3 万 9 千円を追加しました。

○保険税軽減額の増加などによる基盤安定事業費の増加に伴い、国民健康保険事業特別会計（事業勘定）への繰出金 954 万 8 千円を追加しました。

※財源として、国の国民健康保険基盤安定事業費負担金 165 万 1 千円、県の国民健康保険基盤安定事業費負担金 279 万 3 千円を充当します。

○国保診療所の人件費補正に伴い、国民健康保険事業特別会計（直営診療施設勘定）への繰出金 23 万円を減額しました。

○介護保険事業特別会計の人件費補正等に伴い、介護保険事業特別会計（保険事業勘定）への繰出金 150 万 8 千円を減額しました。

＜児童福祉費関係＞

○宮内小学校区へ民間事業者が運営を行う保育施設を誘致するため、候補地の評価額鑑定及び境界確認等を行います。委託料 365 万 5 千円を追加しました。

○子育て世帯の孤独防止を目的とした子ども食堂の開催に係る経費を助成するため、子ども食堂開催支援事業費補助金 2 万 5 千円を追加しました。

※財源として、県の子ども食堂開催支援事業費補助金 1 万 6 千円を充当します。

○児童手当法の一部改正に伴う変更に対応するため、児童手当システム改修業務委託料 85 万 8 千円を追加しました。

※全額、国の子ども・子育て支援事業費補助金を充当します。

○保育所の指定休代替保育士等会計年度任用職員の報酬について不足が見込まれるため、会計年度任用職員人件費 374 万 2 千円を追加しました。

○保育所の会計年度任用職員の通勤手当について不足が見込まれるため、費用弁償 32 万 2 千円を追加しました。

4 款 衛生費 2,997 万円の増額（累計 9 億 1,206 万 4 千円）

○人件費 290 万 5 千円を減額しました。

＜保健衛生費関係＞

○保健センターで実施している乳幼児健康診査の健診会場の感染症予防対策のため、既存のカーペットタイルを抗菌・抗ウイルス仕様の床材に張り替えます。工事請負費 123 万 2 千円を追加しました。

○新型コロナウイルス感染予防対策のため、保健センターで使用する自動手指消毒器等の備品を購入します。備品購入費 37 万 2 千円を追加しました。

○新型コロナワクチンの追加接種に必要なワクチン接種委託料等関係経費 2,945 万 9 千円を追加しました。

新型コロナワクチン接種事業費内訳

単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
需用費	1,404	消耗品費(印刷用紙他) 702 印刷製本費(窓あき封筒印刷代他) 702
役務費	1,764	通信運搬費(接種券等郵送料他) 1,314 ワクチン接種請求事務手数料 450
委託料	26,240	システム改修委託料 902 ワクチン接種券等封入・封緘業務委託料 76 ワクチン接種事業コールセンター業務委託料 11,162 ワクチン接種委託料 9,425 ワクチン接種経過観察等委託料 4,675
使用料及び賃借料	51	コピー機借上料 51
合 計	29,459	

※全額、国の感染症予防事業費等国庫負担金及び国庫補助金を充当します。

○新型コロナワクチンの追加接種事業のために雇用する会計年度任用職員の人件費 165 万 8 千円及び費用弁償 15 万 4 千円を追加しました。

※全額、国の感染症予防事業費等国庫補助金を充当します。

6 款 農林水産業費 26 万円の減額（累計 2 億 5,683 万 7 千円）

○人件費 42 万 1 千円を減額しました。

<農業費関係>

○公営企業会計適用債の償還金に不足が見込まれるため、農業集落排水事業特別会計への繰出金 16 万 1 千円を追加しました。

7 款 商工費 235 万 1 千円の減額（累計 3 億 5,703 万 1 千円）

○人件費 235 万 1 千円を減額しました。

8 款 土木費 1,416 万 6 千円の増額（累計 5 億 7,171 万 5 千円）

○人件費 36 万 6 千円を減額しました。

<道路橋りょう費関係>

○今後の町道等の支障木の撤去や除雪等に備えるため、機器借上料 520 万円を追加しました。

○町内の通学路において、点検の結果、危険箇所が確認されたため、対策工事を行います。

工事請負費 400 万円を追加しました。

○おたび橋の修繕工事において、コンクリート床版桁の損傷が激しく修繕費に不足が見込まれるため、工事請負費 500 万円を追加しました。

＜都市計画費関係＞

○高尾田地区雨水排水施設建設工事に伴い、必要な用地の鑑定を行うため、土地鑑定業務委託料 33 万 2 千円を追加しました。

9 款 消防費 55 万 5 千円の増額（累計 4 億 5,789 万 5 千円）

＜消防費関係＞

○庁舎 1 階和室のリモート会議室への改修にあわせて、密状態で使用している総務課放送室内の県防災通信システムを移設します。工事請負費 55 万 5 千円を追加しました。

10 款 教育費 2 億 7,691 万 5 千円の増額（累計 14 億 5,154 万 2 千円）

○人件費 392 万 1 千円を減額しました。

○財源組替 42 万 3 千円

＜小学校費関係＞

○感染症対策等の学校教育活動継続支援事業の実施に伴い、モニタ型 A I サーマルカメラ等の整備を行います。消耗品費等関係経費 181 万 4 千円を追加しました。

・麻生小学校 30 万 9 千円（消耗品費：8 万 5 千円、備品購入費：22 万 4 千円）

・宮内小学校 35 万 9 千円（消耗品費：4 万 7 千円、備品購入費：31 万 2 千円）

・砥部小学校 30 万 9 千円（消耗品費：5 万 7 千円、備品購入費：25 万 2 千円）

・広田小学校 83 万 7 千円（消耗品費：4 万 3 千円、備品購入費：79 万 4 千円）

※財源として、国の学校保健特別対策事業費補助金 57 万 4 千円を充当します。

○令和 4 年度に砥部小学校において、特別支援学級（肢体不自由）の新設が予定されているので、段差解消工事等を行います。工事請負費等関係経費 214 万 4 千円を追加しました。

＜中学校費関係＞

○燃料費、光熱水費及び修繕料に不足が見込まれるため、需用費 152 万 5 千円を追加しました。

○感染症対策等の学校教育活動継続支援事業の実施に伴い、モニタ型 A I サーマルカメラ等の整備を行います。備品購入費 28 万 3 千円を追加しました。

※財源として、国の学校保健特別対策事業費補助金 10 万円を充当します。

<幼稚園費関係>

○生活支援員の通勤手当について不足が見込まれるため、費用弁償 8 万 1 千円を追加しました。

<社会教育費関係>

○老朽化が進んでいる文化会館の空調設備を更新するため、工事請負費等関係経費 2 億 7,377 万 9 千円を追加しました。

文化会館空調設備更新事業内訳

単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
委託料	5,489	文化会館空調設備更新工事監理業務委託料
工事請負費	268,290	文化会館空調設備更新工事
合 計	273,779	

※財源として、一般単独事業債 2 億 1,340 万円を充当します。

<保健体育費関係>

○給食調理や食器食缶等の洗浄に使用する湯をつくるための業務用ヒートポンプ給湯機 3 機のうち、3 号機が故障により使用できなくなっているため、故障部品であるガスクーラーの更新及び付属部品の交換を行います。修繕料 121 万円を追加しました。

財源は、次のとおりです。

- **国支出金 3,762 万 3 千円**
 - ・ 障害者医療費負担金 265 万 8 千円
 - ・ 協力連携事務費 8 万 8 千円
 - ・ 国民健康保険基盤安定事業費負担金 165 万 1 千円
 - ・ 感染症予防事業費等国庫負担金 942 万 5 千円
 - ・ 感染症予防事業費等国庫補助金 2,184 万 6 千円
 - ・ 子ども・子育て支援事業費補助金 85 万 8 千円
 - ・ 公立学校情報機器整備費補助金 42 万 3 千円
 - ・ 学校保健特別対策事業費補助金 67 万 4 千円
- **県支出金 413 万 8 千円**
 - ・ 障害者医療費負担金 132 万 9 千円
 - ・ 国民健康保険基盤安定事業費負担金 279 万 3 千円
 - ・ 子ども食堂開催支援事業費補助金 1 万 6 千円
- **財産収入 3 千円**
 - ・ 社会福祉施設整備基金預金利子 3 千円
- **寄付金 1,634 万 3 千円**
 - ・ ふるさと応援寄附金 1,634 万 3 千円
- **町債 1 億 2,550 万円**
 - ・ 文化会館空調設備更新事業 2 億 1,340 万円
 - ・ 臨時財政対策 △8,790 万円
- **一般財源 1 億 6,927 万 1 千円**
 - ・ 普通交付税 1 億 799 万 5 千円
 - ・ 繰越金 6,127 万 6 千円

2 繰越明許費

○次の事業を令和4年度に繰り越します。

繰越明許事業の内容							単位:千円		
款	項	目	事業名	繰越内容等	事業費		財源内訳		
							国県支出金	町債	一般財源
10	5	2	文化会館空調設備更新事業	工事監理業務委託 5,489 空調設備更新工事 268,290	繰越額	273,779		205,300	68,479

3 地方債補正

○文化会館空調設備更新事業の財源として、一般単独事業債を2億1,340万円追加しました。

○普通交付税の算定により発行可能限度額が確定したため、臨時財政対策債を8,790万円減額しました。

今年度の起債予定額は次のとおりです。

令和3年度起債限度額 単位:千円

起債の目的	現計予算	補正額	補正後
公共事業等	44,300		44,300
学校教育施設等整備事業	149,400		149,400
一般単独事業		213,400	213,400
文化会館空調設備更新事業		213,400	213,400
公共施設等適正管理推進事業	27,300		27,300
過疎対策事業	14,100		14,100
一般会計出資債	64,000		64,000
臨時財政対策債	380,000	△ 87,900	292,100
合 計	679,100	125,500	804,600

第3 特別会計補正予算

1 国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

<事業勘定>

3,809万5千円追加し、累計23億349万1千円となりました。内容は次のとおりです。

財源組替

次の事業で財源組替を行いました。

事業勘定財源組替

単位:千円

事業名	予算現額	組替額		財 源 内 訳				備 考
				国支出金	県支出金	その他	一般財源	
一般被保険者医療 給付費分	399,102	10,116	補正前	0	0	128,926	270,176	特別交付金、一般会計繰入金（保険基盤安定繰入金・財政安定化支援事業繰入金）を充当
			補正後	0	568	138,474	260,060	
			増 減	0	568	9,548	△ 10,116	
合 計	399,102	10,116	差 引	0	568	9,548	△ 10,116	

○高齢化等による1件あたりの医療費の増加により一般被保険者療養給付費3,107万9千円を追加しました。

※全額、県の普通交付金を充当します。

○令和元年度、令和2年度保険給付費等交付金等について、精算等に伴う超過交付分を返還するため、償還金701万6千円を追加しました。

※財源として、保険給付費返還金398万1千円を充当します。

<直営診療施設勘定>

23万円減額し、累計5,863万9千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費23万円を減額しました。

※財源として充当していた一般会計繰入金23万円を減額しました。

2 介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

<保険事業勘定>

870万7千円追加し、累計24億1,813万2千円となりました。内容は次のとおりです。

財源組替

次の事業で財源組替を行いました。

保険事業勘定財源組替

単位:千円

事業名	予算現額	組替額		財源内訳				備考
				国支出金	県支出金	その他	一般財源	
一般管理費	3,968	1,259	補正前			3,968	0	一般会計繰入金(事務費繰入金)を減額し、国の介護保険事業費補助金を増額
			補正後	1,259		2,709	0	
			増減	1,259	0	△1,259	0	
訪問型サービス(第1号訪問事業)	20,552	4,727	補正前	5,138	2,569	8,118	4,727	一般財源を減額し、国の保険者機能強化推進交付金を増額
			補正後	9,865	2,569	8,118	0	
			増減	4,727	0	0	△4,727	
通所型サービス(第1号通所事業)	32,732	5,385	補正前	8,183	4,091	12,928	7,530	一般財源を減額し、国の保険者機能強化推進交付金、介護保険保険者努力支援交付金を増額
			補正後	13,568	4,091	12,928	2,145	
			増減	5,385	0	0	△5,385	
合計	57,252	11,371	差引	11,371	0	△1,259	△10,112	

○人件費182万7千円を減額しました。

※財源として充当していた国の地域支援事業介護予防日常生活支援総合事業交付金41万7千円、地域支援事業総合事業以外の地域支援事業交付金5万4千円、県の地域支援事業介護予防日常生活支援総合事業交付金20万8千円、地域支援事業総合事業以外の地域支援事業交付金2万7千円、支払基金交付金45万円、一般会計繰入金24万9千円を減額しました。

○介護保険事業運営基金積立金1,053万4千円を追加しました。

3 農業集落排水特別会計補正予算（第1号）

16万1千円追加し、累計3,579万4千円となりました。内容は次のとおりです。

○公営企業会計適用債の借入れにより、元金償還金15万9千円を追加しました。

※全額、一般会計繰入金を充当します。

○公営企業会計適用債の借入れにより支払利子2千円を追加しました。

※全額、一般会計繰入金を充当します。

4 浄化槽特別会計補正予算（第1号）

17万5千円減額し、累計8,177万4千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費17万5千円を減額しました。

5 公共下水道事業会計補正予算（第3号）

＜収益的支出＞

収益的支出を 99 万 6 千円追加し、3 億 641 万 3 千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 18 万 2 千円を減額しました。

○構築物、機械及び装置の取得資産が増加したため、有形固定資産減価償却費 165 万 9 千円を追加しました。

○企業債の利率見直しにより、企業債利息 48 万 1 千円を減額しました。

＜資本的支出＞

資本的支出を 25 万 4 千円減額し、4 億 9,604 万 2 千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 42 万 3 千円を減額しました。

○企業債の利率見直しにより、企業債償還金 16 万 9 千円を追加しました。

6 水道事業会計補正予算（第3号）

＜収益的支出＞

収益的支出を 500 万 5 千円追加し、3 億 2,089 万 3 千円となりました。内容は次のとおりです。

○受託工事請負費に不足が見込まれるため、工事請負費 380 万円を追加しました。

※全額、受託工事収益を充当します。

○人件費 248 万 3 千円を減額しました。

○企業債の支払利息に不足が見込まれるため、企業債支払利息 368 万 8 千円を追加しました。

＜資本的支出＞

資本的支出を 905 万 6 千円追加し、6 億 7,297 万 8 千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 5 万 6 千円を追加しました。

○田ノ浦地区において、一部給水できていない地域への特設配水管新設工事を行うため、工事請負費 900 万円を追加しました。

※財源として、工事負担金 58 万円を充当します。

余 白